

募集 平和の取り組み☆ピースフォトコレクション……P4

産直登録バナナ応援しています

～「安心・安全なバナナを!」という声に応えて27年～

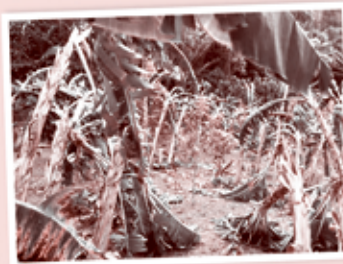
組合員さんの声から、タイのバナナ生産者と一緒に始めた「産直登録バナナ」をご存知ですか?よどがわ市民生活協が独自に産地を探して契約をしているタイ産のバナナです。各地域にある「産直登録バナナ」の農園の状況を報告いたします。

★バナナは天候に左右される作物

バナナは雨季の6月～7月に苗を植えて育てます。よどがわ市民生活協の「産直登録バナナ」は農業を無散布で栽培しています。バナナの定植数を増やすなどの対応をすすめています。なかなか収穫量が思うように安定しない状況が続いています。

バナナは日照り(干ばつ)に弱い作物ですが、もう1つの大敵は風(突風)です。「バナナの木」と呼ばれるように、バナナは高いところに葉を広げて実をつけますが、幹のように見える部分は、葉が重なっているだけなので、木のように丈夫なものではなく、強い風で割れてしまうことが多く、そうすると日照りによる光合成を十分にいきわたらせることができません。今年の4月には北部産地のチャイヤブーム、南部のバンラートやチュンボンで写真のように台風や突風の被害が発生しました。

丹精こめて
大きく育てたのに
倒れてしまった…



【バナナの収穫～加工場】

バナナの品種名は「ホームトン」で、タイ語で「黄金の香り」を意味し、名前通りに香りが豊かで、甘みが強いのが特徴です。生産者とは「ホームトン種の生産」と、「栽培期間中、一切の農薬を使用しないこと」を生産時の約束としています。出荷では「当たり傷などが、全房の表面積の20%以下であること」と、「収穫から36時間以内に冷蔵庫に搬入されること」を出荷基準としています。虫や汚れは、まずバナナを水につけて浮かせて取り除き、細かい部分の付着も、ひと房ずつ水で弾き飛ばします。また、収穫後のバナナの葉などを利用して、有機肥料を作っている農園もあります。また加工場は、現地の女性の働く場として貴重な存在にもなっています。



★産地での新型コロナウイルス感染予防対策について

(6月4日時点)

タイ王国では、非常事態宣言が6月末まで続きました。

「産直登録バナナ」の産地では、幸いにもバナナの収穫場は通常通り稼働し、生産者も元気よく加工場に来ています。バナナを生産者たちも写真のように、全員マスクを着用し、手洗いもしっかり実行して感染拡大予防に取り組んでいます。南部産地タムシン農会の女性は「今は私たち一人ひとりが、社会のために、自分たちのために、小さな不便や我慢を分かち合って助け合う時です。私たちにできるあたりまえのことを、あたり前に行っていきたいと改めて思う毎日です。」とマスクを手作りして生産者に無料配布をしています。

タイ政府は、7月中旬に海外からの渡航者2人が新型コロナウイルス感染が確認されたことから、外国人の入国規制を強化しました。しばらくは産地との交流はむずかしい状況が続くそうです。



現地へ応援メッセージを届けました!!

6月4日のカタログ配布の際に、「産直登録バナナ」を利用している組合員さんへ、産地の生産者への「応援メッセージ」を呼びかけました。産地の生産者は、非常に厳しい環境の中、天候に負けずに毎日元気に畑に出向き、産直登録バナナを育てています。

生協で届いたバナナにキズやアザがあるのを見ると、生産者のご苦労が伝わってきます(中身はとてもおいしいです)。毎朝食べるバナナで元気が出ます。これからも安全安心なホームトンバナナを待っています!

異常気象、コロナに負けず、おいしく安全なバナナを届けてくれてありがとうございます。生ものなので量目変更はあって当然だと思います。これからも生産者の皆さんが、やりがい生きがいをもって生産を続けることを希望します。

登録して8年目くらいになるでしょうか。毎日のスムージーに欠かせないホームトンバナナです。生産者のみなさんが自然を相手にご苦労されているのは充分理解しています。引き続き利用していくので、安全でおいしいバナナを待っています!

〈組合員メッセージ〉
※一部ご紹介

「産直登録バナナ」をご希望の組合員さんは、
配送担当者にお尋ねください!

産直登録バナナ 600g/本体298円
毎週・隔週・4週に1回の登録が選べます!



<https://www.yodogawa.coop/>

よどがわ生協 検索



よどがわ生協公式 facebook ページ

よどがわさん(大阪よどがわ市民生活協同組合)



エコアクション21
認証番号0008727

よどがわ市民生活協は
環境マネジメント
システムに基づいた
とくみを行なっています。